

SDGs 私たちにできること

持続可能な世界を目指す国際目標



6月は環境月間

環境について考え

できることをやってみませんか

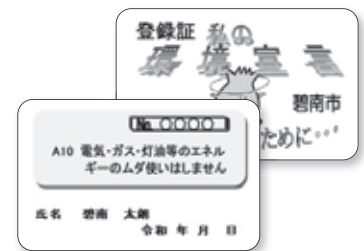
問 環境課環境保全係
☎95-9900

6月5日は環境の日です。これは、昭和47年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。平成3年度からは、6月を環境月間としています。全国で様々な行事が行われています。環境月間を契機に、身近なことから環境にやさしいことを始めませんか。

市では、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、令和3年度より第3次環境基本計画を策定しました。その推進は「へきなん市民環境会議」が市民の立場で様々な取り組みを行っています。今回は、その活動の一端を紹介します。

みんなでやろう 「私の環境宣言」 プロジェクト

「電気はこまめに消します」「アイドリング停車はしません」など環境のために自分たちでできる身近なことを宣言し、実践してもらう取り組みとして「私の環境宣言」を受け付けています。へきなん市民環境会議では、市民参加型のイベントでブースを設けて、市民の皆さんに登録を呼びかけています。3月31日時点での登録者数は2万7,897人です。



外来種駆除推進 プロジェクト オオキンケイギク 一斉除去活動



オオキンケイギクは、繁殖力が強く在来植物に大きな影響を及ぼすため、特定外来生物に指定され、栽培することができない植物です。へきなん市民環境会議は毎年、碧南高校の生徒と一緒に矢作川河川敷（前浜町付近）で一斉除去を実施しています。毎年駆除しても、すぐに生えてきてしまい、根から駆除する必要がありますが、背丈が高いものほど根もしっかりしていて駆除が大変です。

市内各所で見られ、見た目がきれいな花ですが、国内の貴重な生き物を保護するため、皆さんも栽培することのないようにしてください。

環境 きっかけ講座



自然に親しむきっかけづくりの取り組みを行っています。昨年度は、新型コロナウイルスの影響により実施できませんでした。今年度は5月に刈谷の小堤西地で自然観察会として野鳥やカキツバタなど植物の観察を行いました。10月にもへきなんたんトピアエコパークで自然観察会を予定しています。

詳細は、広報へきなんや市ホームページなどでお知らせする予定です。環境保全に興味を持ってもらうきっかけとして、皆さんの参加をお待ちしています。

「天の恵み」
雨水利用
プロジェクト
打ち水大作戦



打ち水は、夏の暑さをしのぐために地面に水をまき、その水が蒸発することで地表面の熱が奪われ、周囲の気温を下げる効果があります。場所によりませんが、1㎡に1リットルの水をまくと、外気温が2℃ほど下がると言われています。

地球温暖化が進んでいる今、冷房を使わずに夏を快適に過ごすために打ち水をしてみませんか。水道水は使わずに、風呂の残り湯などを有効に使いましょう。

環境保全の
ポスター展示

市内中学生から、環境をテーマとしたポスターの募集をしました。44点の応募があり、18点の作品が入賞しました。

入賞作品展 時 6月9日(水)~30日(水) 所 市役所 1階ホール

市長賞



向井杏実さん
(東中2年)

マスクを着けている地球のアイデアがよい

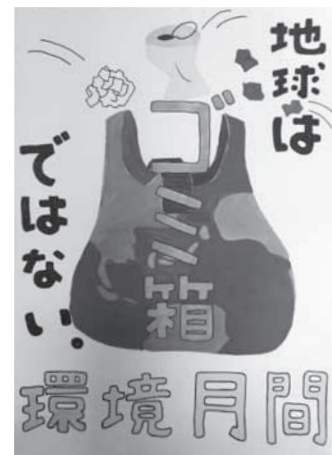
市議会議員賞



畔柳創多さん
(中央中2年)

温暖化している地球のイメージがよく伝わる

教育委員会賞



水上航さん
(東中3年)

地球をごみ袋風にしたところが面白い

「へきなん市民環境会議」メンバー募集

へきなん市民環境会議では、メンバーを随時募集しています。水質モニタリングや環境の啓発活動などを行っています。

環境のこと全然分からないけど、少し気になるなあと考えた人は是非問い合わせてください。毎月第1木曜日の夜に、市役所で1時間程度の定例会を行っているので、一度見学してみませんか。参加してみたいという人は環境課環境保全係に連絡してください。

へきなん市民環境会議が生まれて、18年になります。市民と企業からのメンバーでやってきました。

コロナの関係もあり、イベントに参加が出来なくても、定例会では、全員で意見を出し合い、できることは協調し、ワイワイ仲良くやっています。環境問題が大きく取り上げられている今、あなたも仲間に入りませんか。

